

防火

(1) 防災 管理者選任 (解任) 届出書

		(2) 年 月 日			
		(3) 千曲坂城消防本部〇〇消防署長 殿			
		(4) 届出者			
		住所 <u>長野県千曲市 〇〇 番地</u>			
		<small>(法人の場合は、名称及び代表者氏名)</small>			
		氏名 <u>(株)〇〇 代表 〇〇</u> 印			
下記のとおり、		防火 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。(1)			
		記			
防火 対象物	所在地	(5) 千曲市大字〇〇番地〇号			
	名称	(6) 株式会社〇〇		電話 (〇〇〇) 〇〇〇〇	
	用途	(7) 店舗	令別表第1	(8) (4) 項	
	種別	(10) <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	管理権原	(11) <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	
	区分	名称		用途	
	※令第2条を適用するもの (12)				
	※令第3条第3項適用するもの (13)				
防火 ・ 防災 管理者 選 任	フリガナ 氏名・生年月日	(14) 消防太郎 〇〇年〇〇月〇〇日生			
	住所	(15) 千曲市大字〇〇番地〇号			
	選任年月日	(16) 〇〇年〇〇月〇〇日			
	職務上の地位	(17) 支配人等			
	資格	講習種別	<input type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種		<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)
		講習機関	(18)		
		修了年月日	年 月 日		年 月 日
		(19) その他	令第3条第1項第 号()	令第47条第1項第 号()	
	解任	氏名	(20) 消防次郎		
		解任年月日	(21) 〇〇年〇〇月〇〇日		
解任理由		(22) 人事異動のため			
その他必要事項	(23)				
※※ 受付欄	※※ 経過欄				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 「防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- 3 ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。
- 4 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
- 5 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
- 6 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
- 7 ※※印の欄は、記入しないこと。

防火管理者選任（解任）届出書の記入要領

項 目	記 入 要 領																							
(1) 届出区分	届出区分に応じ不要な方を横線で消してください。 選任と解任が含まれる場合は抹消の必要はありません。																							
(2) 年月日	届出日を和暦で記入してください。 (例) 平成〇〇年〇〇月〇〇日																							
(3) 宛 先	宛先は防火対象物を所轄する消防署長となります。																							
(4) 届出者	届出者の住所、氏名を記入して押印してください。 法人にあっては法人の所在地、名称及び代表者の職、氏名を記入して押印してください。 住所や所在地については都道府県からの記入をお願いします。																							
(5) 所在地	防火対象物の所在地を千曲市又は埴科郡坂城町から記入してください。																							
(6) 名 称	防火対象物の名称及び電話番号を記入してください。 略称は使用しないでください。 (例) 「株式会社〇〇〇〇 〇〇〇工場」「〇〇〇銀行 〇〇〇支店」																							
(7) 用 途	防火対象物の用途を消防法施行令別表第1により主要用途を記入してください。 (例) 単体用途の場合 「工場」「事務所」 複合用途の場合 「店舗・共同住宅」「飲食店・遊技場」																							
(8) 令別表第1 項区分	防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分により項区分を記入してください。																							
(9) 収容人員	収容人員を記入してください。																							
(10) 種 別	<p>防火対象物の種別で該当の口印にレを付けてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">区分</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">甲種防火対象物</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">乙種防火対象物</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">避難困難 施設※1</th> <th style="text-align: center;">特定防火 対象物 ※2左記 以外</th> <th style="text-align: center;">非特定防 火対象物 ※3</th> <th style="text-align: center;">特定防火 対象物</th> <th style="text-align: center;">非特定防 火対象物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">建物全体の 延べ面積</td> <td style="text-align: center;">すべて</td> <td style="text-align: center;">300 m² 以上</td> <td style="text-align: center;">500 m² 以上</td> <td style="text-align: center;">300 m² 未満</td> <td style="text-align: center;">500 m² 未満</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">建物全体の 収容人員</td> <td style="text-align: center;">10 人 以上</td> <td style="text-align: center;">30 人 以上</td> <td style="text-align: center;">50 人 以上</td> <td style="text-align: center;">30 人 以上</td> <td style="text-align: center;">50 人 以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 避難困難施設 火災発生時に自力で避難することが著しく困難な者が入所する社会福祉施設等又はこれらが含まれる建物 ※2 特定防火対象物 劇場・飲食店・店舗・ホテル・病院など不特定多数の人が出入りする用途がある建物又はこれらが含まれる建物 ※3 非特定用途防火対象物 共同住宅・学校・工場・倉庫・事務所などの特定の人が出入りする用途の建物</p>	区分	甲種防火対象物			乙種防火対象物		避難困難 施設※1	特定防火 対象物 ※2左記 以外	非特定防 火対象物 ※3	特定防火 対象物	非特定防 火対象物	建物全体の 延べ面積	すべて	300 m ² 以上	500 m ² 以上	300 m ² 未満	500 m ² 未満	建物全体の 収容人員	10 人 以上	30 人 以上	50 人 以上	30 人 以上	50 人 以上
区分	甲種防火対象物			乙種防火対象物																				
	避難困難 施設※1	特定防火 対象物 ※2左記 以外	非特定防 火対象物 ※3	特定防火 対象物	非特定防 火対象物																			
建物全体の 延べ面積	すべて	300 m ² 以上	500 m ² 以上	300 m ² 未満	500 m ² 未満																			
建物全体の 収容人員	10 人 以上	30 人 以上	50 人 以上	30 人 以上	50 人 以上																			
(11) 管理権原	防火対象物の管理権原で該当の口印にレを付けてください。 単一権原とは、防火対象物に管理権原者が1人の場合です。 複数権原とは、防火対象物に管理権原者が複数の場合です。																							
(12) 消防法施行 令第2条を適用 するもの	同一敷地内に2棟以上の防火対象物ある場合で、それら防火対象物の管理権原者が同一の場合は、それら防火対象物を1棟の防火対象物とみなして防火管理を行うもの。 消防法施行令第2条適用の場合には、同一敷地内の防火対象物の名称、用途、収容人員を記入してください。 防火対象物が多数のため、記入できない場合は別紙として添付してください。																							
(13) 消防法施行 令第3条第3項を 適用するもの	管理権原が分かれている甲種防火対象物で、管理権原者がその権原に属する部分で防火管理者を定めるもの。 消防法施行令第3条第3項適用の場合には、管理権原に属する部分ごとの名称、用途、収容人員を記入してください。																							

(14) 氏名・生年月日	選任する防火（防災）管理者の氏名、生年月日を和暦で記入してください。
(15) 住 所	選任する防火管理者の住所を都道府県から記入してください。
(16) 選任年月日	防火管理者の選任年月日を和暦で記入してください。 防火管理者の選任日は防火管理者資格を取得した日以降にしてください。
(17) 職務上の地位	防火管理者の地位を記入してください。
(18) 講習	防火管理者及び防災管理者の講習資格の種別で該当の口印にレを付けてください。種別は防火管理講習修了証をご確認ください。 講習を受けた機関の名称を記入してください。 略称は使用しないでください。 (例)「千曲坂城消防本部」 講習を修了した年月日を和暦で記入してください。
(19) その他	防火管理者資格を令第3条第1項（防火管理講習修了者を除く）により有する方、防火管理者資格を規則第2条により有する方は、該当する号を記入し、（ ）にその概要を記入してください。 防災管理者資格を令第47条第1項（防災管理講習修了者を除く）により有する方、防災管理者資格を規則第51条の5により有する方は、該当する号を記入し、（ ）にその概要を記入してください。
(20) 氏名	解任する防火管理者の氏名を記入してください。
(21) 解任年月日	防火管理者の解任年月日を和暦で記入してください。
(22) 解任理由	防火管理者を解任する理由を記入してください。
(23) その他必要な事項	その他必要な事項を記入してください。 その他注意事項防火管理者資格を取得した方は、修了証の写しを添付してください。 正副の2通を届出してください。